

コンサポ広場

第4号 平成30年2月発行

発行元 特定非営利活動法人コンシューマーズサポート鳥取

消費生活センターから 全ての世代に向け情報発信を

昨年4月に着任以降、これまで経験のない消費生活相談の現場に触れ、コンシューマーズサポート鳥取の皆様の高度な専門性と相談技術に感銘を受けております。県消費生活センターが、県民の方々に頼りにされているのは、相談者一人ひとりの不安、あるいは怒りに対し、具体的な解決の道筋を描きながら、わかりやすく丁寧に対応されますコンサポ鳥取の皆様のお力があってのことと日々感じており、コンシューマーズサポート鳥取の皆様には、心より感謝申し上げます。

県民の方々からの相談内容等を踏まえ、当センターでの役割としては、近年の急速に進展する社会情勢の中、悪質商法や特殊詐欺等にかかる新たな手法による被害発生に対し、被害の未然防止や拡大防止のために、被害事例や効果的な防止策などの積極的な情報発信を行うこと、また、日常的に行われる「契約」において、当事者双方のバランスに敏感な消費者であるよう啓発していくことが重要と考えます。

そして、様々な環境問題や社会問題が世界各地で発生する今、県民の一人ひとりが、このままの生活を続けていくことに対して危機感を持ち、日常の「契約」行為の際に、利他的要素を意識して取り入れることが、よりよい未来を次世代へ継承していくことになることと確信し、全ての世代への浸透を推進してまいります。引き続きまして、皆様からのご指導とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。



《寄稿者》

鳥取県生活環境部暮らしの安心局
消費生活センター所長 堀田 晶子



コンシューマーズサポート鳥取
のキャラクター「太助」くん

コンサポ鳥取は、「消費生活の応援団！」
「安心・安全な消費生活」のため、私たち消費生活相談員
は、相談業務や啓発活動などに日々頑張っています！

あなたの力が地域の大きな力に
これであなただも

声かけて、
伝えて、
つながろう！

安心見守り名人



「平成29年度 安全・安心な消費生活のための地域見守りネットワーク化研修会」が、9月21日（西部）、25日（東部）、26日（中部）の3日間、県内3か所で開かれました。今年度は「あなたの力が地域の大きな力に これであなただも安心見守り名人」と題して、消費者被害から高齢者を守るために地域や職場で「情報を伝えるコツ」について考えました。

第1部は、地域や各機関との連携について報告していただきました。

東部会場では、智頭町総務課の川本（ほきもと）さんから智頭町消費者行政対策ネットワーク協議会の活動について、中部会場では、石田相談員から鳥取中部ふるさと広域連合や役場、NPO法人などと連携して消費者トラブルを解決した事例を、そして西部会場では、日野町産業振興課の田貝さんから、日野町独自の見守りネットワークを活用し消費トラブルの掘り起こしで実績を上げているという事例を報告していただきました。



東部会場



中部会場



西部会場

コンシューマーズサポート鳥取 研修報告

私たちは毎年2回、研修会を開き、さまざまなジャンルの方からお話を伺っています。今年第1回目の研修会では「誰もが自分らしく生きていくために ～LGBTの視点から～」と題し、虹色らくだの



講師：虹色らくだ
ちひろさん

ちひろさんを講師にお迎えしてお話を伺いました。人の数だけ個性があるように、セクシャリティにも多様性があるということや、マイノリティへの理解不足などから生きづらさを感じ孤立してしまう厳しい現実などの話に、知らないではすまされないことだと強く感じました。

このあと、県消費生活センターによる消費生活相談員向けの消費者教育専門研修会が開かれ、NACSの坂根裕子さんからスマートセーフティについてお話を伺いました。



第2部は、(公社)全国消費生活相談員協会の須黒真寿美さん、伊澤美智子さんを講師に迎え、「生かそう！あなたの消費者スキル～地域の絆を作りましょう～」と題して、地域で消費者問題を伝えるためのミニ講座を開くコツを教えてくださいました。

全国各地での啓発講座での講師として経験豊富な両講師のお話はとてもわかりやすく、今すぐ参考にさせていただきたいことばかり。講座の組み立て方以外にも、講師を務める際の服装や、明るく情熱をもって務めることの大切さなどを教えてくださいました。お二人の優しく語りかける姿に、話し方の大切さも学ぶことができました。



伊澤講師



須黒講師

講義の後は各グループに分かれ、依頼に沿った啓発講座を組み立てて発表するというワークショップを行いました。受講生はグループに分かれて和気あいあいと話し合い、工夫を凝らした小道具を作成したり、実体験に基づいた寸劇を発表するなど会場は大いに盛り上がり、講師からもお褒めの言葉をいただきました。受講者からは「とても

参考になった」、「ぜひ地域や職場で啓発講座をしてみたい」という声がたくさん寄せられ、とても有意義な研修会となりました。



方言も飛び出す
迫真の演技で寸劇を披露



ワークショップで積極的に講師に
質問する受講者たち



アヤシイ業者になりきって熱演！



グループ毎に、メンバーが協力して
ワークショップのまとめを発表



他のグループの発表に、
受講者全員が積極的に参加



相談者と家族、相談員に扮して
相談する寸劇の1シーン

ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

Let's Go! 出前講座

昨年度に引き続き、11月に倉吉市立河北小学校1年生に、消費者教育として「カレー作りゲーム」の出前講座を行いました。

家族の好きな牛肉入りカレーの材料を、限られた予算（おはじき10個）で買い物しますが、牛肉を買うとジャガ芋、玉葱、人参のどれか1つを諦めなければなりません。「高い牛肉をやめて安い豚肉を買うか」「人参を諦めてピーマンを買うか」等、試行錯誤しながらも楽しく取り組みました。

「お金が限られているのが分かったから、もうおねだりはしない」という健気な感想もあり、限られたお金で買い物をするには我慢も必要だと学んだ1年生でした。

（講師／福田由紀子）



鳥取県
消費生活センター制作

大型絵本・紙芝居

「みことくと やかみちゃんの とっぴおこのみやき」



【内容】みことくとやかみちゃんが、おかあさんの誕生日に「おこのみやき」を作ろうと、限られた予算で買い物をします。さて、無事に買い物できたかな？

○幼児期および児童期における消費者教育教材です。

○鳥取県の風景・文化・産品を、美しい挿絵で表現し、人と人とのつながりが感じられる心温まる物語です。

幼児・児童が楽しみながら取り組める消費者教育の教材です。積極的に活用しましょう！

（貸し出し無料、紙芝居用の枠あり）

【貸出しの申し込み・問い合わせ】

鳥取県消費生活センター

☎ 0859-34-2765

～わたしの玉手箱～

先日国民生活センターの研修で、相談員歴40年の80歳の方にお会いし、そのパワーに驚かされ刺激を受けました。折しも本屋さんで、「スクワットは簡単かつ最強の健康法」と帯に書いてある本を目にしました。舞台「放浪記」を2千回以上公演した女優の森光子さんも毎日スクワットをしていたことを思い出したので。

スクワットは、正しいフォームの習得が必要ですが、「いつでもどこでもできて道具不要、5分、しゃがむ動作を繰り返すだけ。即効性もあり、続ければ続けるほど高くなる効果」という魅惑的な言葉と、「健やかな成長に大切なのは『心技体』ではなく『体技心』だ」という記述にも共感し、さっそく購入し、取り組んでいます。

今年の地区運動会の総合リレーに復帰できることを夢みて・・・。

（ふくはうち）



いつも応援ありがとう！
投稿、おまちしてま～す。

【編集後記】オレオレ詐欺、架空請求など、日々新聞に掲載されるこれらの記事を読むたび、改めて、互いにつながり支え合うことの大切さを痛感します。皆様にご協力いただき、コンサポ広場第4号をお届けすることができました。この紙面を通して、さらに皆様とつながっていくことを願っています。（草）

【編集担当】永島ひとみ・前田薫子・草野規子

【問い合わせ先】特定非営利活動法人コンシューマーズサポーター鳥取

☎ 080-2882-4402